

令和6年2月7日

保護者様

多良木町立黒肥地小学校

校長 早田 靖伸

学校教育の推進に向けて

立春の候、保護者の皆様におかれましては、益々ご健勝のことと拝察いたします。

また、日頃より学校の教育活動に対しご理解とご協力を賜り、感謝申し上げます。

さて、過日実施しましたPTA本部役員会において、今後の本校の教育活動の推進のために中村会長をはじめ本部役員の皆様と一緒に、保護者と学校間の連携と協働の在り方について協議しました。

役員会では、学校や担任だけでは把握が難しい「よさの発見」や「課題の改善」について学校職員と保護者等が共通理解及び共通実践していくことを確認したところです。特に「課題の改善」については、学校や担任へ届きにくい面もあります。

今後、個々のニーズにより効果的に具体的に対応できる方法について検討しながら再度ご提案する予定です。それまでは、中村会長をはじめとする本部役員の皆様を保護者の皆様が相談できる窓口の一つとして開きたいと思います。ご理解をいただくとともに、活用についてもお願ひいたします。

なお、別紙「黒肥地小学校PTA本部役員会の役割について（お知らせとお願ひ）」には、中村会長の携帯電話番号を掲載していただきました。個人が特定される情報になりますので取り扱いには十分ご配慮ください。

2月16日の分校役員会においても同様の内容で協議していくことを申し添えます。

その他にも、2月下旬には、下期の学校評価を行う予定です。学校教育等に関する評価項目での評価や自由記述欄でのご意見やご感想について記入していただき、学校にお届けください。これらの結果についても集約・分析し、次年度の教育活動に生かして参ります。

裏面に掲載しております、本校の教育方針（グランドデザイン）は、子どもたちの目指す姿や重点取組事項等を記載したものです。このグランドデザインを五者（学校、子ども、保護者、地域住民、行政）が共有し、一人一人の子どもを育てる組織づくりを構築していくことが大切です。PTA総会や学級懇談会でも情報提供をしているとは思いますが、再度、ご確認をよろしくお願ひします。

連絡・問合せ先

多良木町立黒肥地小学校

教頭 井口 秀明

電話 42-2131

令和5年度 黒肥地小学校 グランドデザイン

【社会の要請】

- ・社会の動向
- ・教育改革、地方創生等の動向
- ・まち・ひと・しごと創生総合戦略

【教育界の動向】

- ・育成すべき資質・能力を踏まえた社会に開かれた教育課程の推進
- ・学校の教職員構造の転換(チーム学校の推進)
- ・子供を中心とした学校・家庭・地域・行政の連携・協働の必要性
- ・学びの意味を問う(企業、専門機関等とのICTを活用した遠隔教育等)
- ・働き方改革の推進

校訓: 考える学校 きれいな学校 仲よし学校

【学校教育目標】
 「やさしさ」「元気」「やる気」いっぱい
 笑顔かがやく児童の育成
 ~自立貢献~

【めざす子ども像】

- ① 自分で考える子ども
- ② 粘り強く挑戦する子ども
- ③ みんなで取り組む子ども

【資質・能力】

期	①見通すことができる力	②ゴールに向かってコツコツ続けることができる力	③ゴールを共有する力
	1学期	2学期	3学期
高	単元のゴールを意識し授業に参加することができる。	根拠を基に自分の考えを説明することができます。	意見の共通点や相違点を比較分類することができる。
中	学習課題を解決する方法を考えることができます。	理由を基に自分の考えを発表することができます。	意見の共通点や相違点を見つけることができます。
低	学習課題を理解して取り組むことができる。	理由を基に自分の考えを持つことができます。	教師支援の下、意見の共通点や相違点を見つけることができます。

【めざす学校像】

- ・笑顔あふれる学校
- ・明るく、活気に満ちた学校
- ・地域とともにあら学校

【地域の方々の活動参加】

- ・多良木町コミュニティ・スクール連携協議会
- ・多良木町社会人講師
- ・見守り活動

■ 重点取組事項 ■

確かな学力の育成

- ①主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善(「熊本の学び」の推進)
- ②学習習慣形成を促す家庭学習等の取組の充実(学習の自己管理能力の育成)
- ③特別支援教育の校内支援体制の充実と関係機関との連携強化
- ④外国語活動及び外国語科と教科の連携を図ったコミュニケーション能力の育成
- ⑤校内研修の充実

豊かな心の育成

- ①安心と信頼にあふれ、互いに高め合う学校・学級づくり(学級経営の充実)
- ②豊かな人権感覚と実践的な行動力を育む指導方法等の工夫改善
- ③議論する道徳の授業の充実と教育活動全体を通じた道徳教育の推進
- ④いじめ・不登校等の未然防止と確実かつ丁寧な対応(「愛の123運動+1」の徹底)
- ⑤緑の少年団、ボランティア活動、学校版環境ISO等への積極的な取組

健やかな体の育成

- ①教科体育の充実と、教育活動全体を通じた体力向上に向けた取組
- ②安全指導及び安全管理の徹底と危険予測・回避能力を育成する防災教育の充実
- ③健康診断結果を踏まえた健康教育の充実
- ④家庭と連携した基本的生活習慣に関する指導の充実
- ⑤新型コロナウイルス感染症をはじめとする各種感染症防止対策の徹底と早期対応

「黒小 BASIC(共通実践事項)」の徹底

学校運営協議会

コミュニティ・スクール

地域学校協働活動

(連携・協働)

【児童の実態】

- ・明るく素直である。
- ・自ら考えて行動することが苦手である。
- ・学力は県学調において県平均に達していない。
- ・NRTでは総合学力で全国標準並みであるが、学年差や個人差が大きい。

【地域の実態】

- ・学校に協力的である。
- ・自然や文化財に恵まれた落ち着いた環境
- ・児童の家が点在しており、登下校時の安全確保が必要

【保護者の願い】

- ・学力を身に付けてほしい。
- ・あいさつができるようにしてほしい。
- ・友達と仲良く過ごしてほしい。

【めざす教師像】

- ・使命感と向上心、教育愛に燃える教師
- ・児童と共に実践する教師
- ・不祥事根絶をめざす教師
- ・ワーク・ライフ・バランスを実現する教師

【保護者の活動参加】

- ・PTA活動
- ・学校評価
- ・GTによる授業参加
- ・除草作業
- ・おやじ&かあちゃんの会